

インド特許法の基礎(第31回)

～特許審査の進捗状況～

河野特許事務所
弁理士 安田 恵

1. はじめに

インド特許庁は、デリー、ムンバイ、コルカタ及びチェンナイの各地域をそれぞれ管轄する4つの支庁を有する。各地域に現地代理人事務所がある場合、特許出願人は、4つの支庁の中から出願先を選択することができる。特許出願人にとって、各支庁における審査の進捗状況は大きな関心事の一つである。そこで今回は、インド特許庁が一般公開している特許情報サイト「ダイナミック パテント ユーティリティ (Dynamic Patent Utilities)」を用いた審査の進捗状況の確認方法を説明する。

2. ダイナミック パテント ユーティリティ

インド特許庁のホームページ¹の左欄にあるカテゴリ「Resources」中、リンク“Dynamic Utilities”をクリックすると、図1に示すリンク集「ダイナミック パテント ユーティリティ」が表示される。

Dynamic Patent Utilities	
▶ Expired Patents	
▶ Disposal of Patent Applications	← (イ) 特許出願の処分状況
▶ RQ status of issued FERs	← (ウ) 審査請求状況(最初の審査報告通知済み)
▶ Dynamic FER View	
▶ Information u/s 146 (Working of Patents)	NEW
▶ Dynamic Status of Patent Applications as per field of invention	
▶ Stock and Flow of Patents	← (ア) 特許出願の処理ストック&フロー

図1：ダイナミック パテント ユーティリティ

各サイトから得られる情報の概要は以下の通りである。

- ・「Expired Patents」のサイトでは、発明の技術分野、特許番号、発明の名称を用いて関連する既登録特許の消滅状況を確認することができる。
- ・「Disposal of Patent Application」のサイトでは、特許出願の登録、拒絶、放棄等の処分状

1 URL: <http://www.ipindia.nic.in/>